復習問題 . 単位球面 $S^2\subset \mathbf{R}^3$ の点 $p_N=(0,0,1),$ $p_S=(0,0,-1)$ から $\mathbf{R}^2 imes\{0\}$ へのステレオグラフィック・プロジェクション $\pi_N:S^2\setminus\{p_N\}\longrightarrow \mathbf{R}^2,$ $\pi_S:S^2\setminus\{p_S\}\longrightarrow \mathbf{R}^2$ は次で定義される。

$$\pi_N(x_1, x_2, x_3) = (v_1, v_2) = (\frac{x_1}{1 - x_3}, \frac{x_2}{1 - x_3})$$
$$\pi_S(x_1, x_2, x_3) = (u_1, u_2) = (\frac{x_1}{1 + x_3}, \frac{x_2}{1 + x_3})$$

- (1) π_N , π_S の逆写像を求めよ。
- (2) $\{(S^2\setminus\{p_N\},\pi_N),(S^2\setminus\{p_S\},\pi_S)\}$ を S^2 の座標近傍系とするとき、座標変換を計算せよ。

問題 1 . (1) \mathbf{R}^3 上の微分形式 $\omega=x_1\mathrm{d}x_2\wedge\mathrm{d}x_3-x_2\mathrm{d}x_1\wedge\mathrm{d}x_3+x_3\mathrm{d}x_1\wedge\mathrm{d}x_2$ に対し、 $(\pi_S^{-1})^*(\omega|S^2)$ を計算せよ。

(2) $\mathbf{R}^3\setminus\{(0,0)\}\times\mathbf{R}$ 上の微分形式 $\alpha=\frac{x_1\mathrm{d}x_2-x_2\mathrm{d}x_1}{x_1^2+x_2^2}$ に対し、 $\mathrm{d}\alpha=0$ を示せ。 $\mathbf{R}^2\setminus\{(0,0)\}$ 上の微分形式 $(\pi_S^{-1})^*(\alpha|S^2\setminus\{p_N,p_S\})$ を計算せよ。

(3) $\gamma:[0,1]\longrightarrow \mathbf{R}^3$ を $\gamma(t)=(\cos(2\pi t),\sin(2\pi t),0)$ とするとき、 $\int_{\gamma}\alpha$ を計算せよ。 (4) $\alpha_1=\frac{1-x_3}{2}\alpha$ は $S^2\setminus\{p_S\}$ 上の C^∞ 級微分形式であることを示せ。同様に $-\alpha_2=\frac{1+x_3}{2}\alpha$ は $S^2\setminus\{p_N\}$ 上の C^∞ 級微分形式であり、 $S^2\setminus\{p_N,p_S\}$ 上で $\alpha=\alpha_1-\alpha_2$ となる。

問題 2 . $M_1=S^2\setminus\{p_S\},\,M_2=S^2\setminus\{p_N\}$ とおく。マイヤー・ビエトリス完全列

$$\xrightarrow{\Delta^*} H^p(S^2) \xrightarrow{(j_1^*, j_2^*)} H^p(M_1) \oplus H^p(M_2) \xrightarrow{i_1^* - i_2^*} H^p(M_{12})$$

$$\xrightarrow{\Delta^*} H^{p+1}(S^2) \xrightarrow{(j_1^*, j_2^*)} \cdots$$

において

$$\longrightarrow H^1_{DR}(M_1) \oplus H^1_{DR}(M_2) \longrightarrow H^1_{DR}(M_{12}) \longrightarrow H^2_{DR}(S^2) \longrightarrow 0$$
 は次と同型である。 $\longrightarrow 0 \oplus 0 \longrightarrow \mathbf{R} \longrightarrow H^2_{DR}(S^2) \longrightarrow 0$

問題 1 の α は問題 1 (2) により閉形式で、問題 1 (3) により $H^1_{DR}(M_{12})$ の生成元となる。問題 1 を用いて $\Delta^*[\alpha|M_{12}]$ を代表する微分 2 形式を求めよ。

問題 3.n 次元コンパクト多様体 M 上のモース関数をとると、次のことがわかる。 M の開部分集合 N_1,\ldots,N_k で $\emptyset=N_0\subset N_1\subset\cdots\subset N_k=M,\,N_j=N_{j-1}\cup B_j$ $(0< j\le k)$. ここで, B_j は n 次元開球体 B^n と微分同相で, $N_{j-1}\cap B_j$ は空集合または m_j 次元の球面 S^{m_j} と $n-m_j$ 次元開球体 B^{n-m_j} の直積 $B^{n-m_j}\times S^{m_j}$ に微分同相である $(0\le m_j\le n-1)$. このことから、M のドラームコホモロジー群は有限次元ベクトル空間であることを示せ。